

編集後記

今回も皆さまのご協力により、教職論集を発刊することができました。誠にありがとうございます。

2019年度末より、新型コロナウイルスが世界中で流行し、年度をまたいだ大規模なコロナ対応が続いております。大学教育においても、学生・教職員一同、オンライン授業への全面的な切り替えに試行錯誤する日々です。あらためて、対面授業とオンライン授業の異なる意義と役割について、考え抜く機会となったのではないのでしょうか。

臨時任用教員として働く卒業生からも、学校現場における教職の大変さとやりがいを感じているといった頼もしい声が届いております。多くの現場の先生たちに大事にさせていただいている様子もうかがえます。また本年度も、お世話になった教育実習校や協力校の先生方から「(本学からの実習生が)生徒や先生を元気にしてくれています」との感想をいただくことができました。部活動やサークル活動やアルバイトやボランティア活動との文武両道を成し遂げている本学学生の資質・関係性を第一にする素直さ・快活さ・集中力の高さを誇りに思うと同時に、駿河台大学教職課程の教育・研究における責任の奥行きを確認いたしました。

本号は、2名の先生方にご執筆いただきました。また教職課程の記録は、平野教職主任と教務課の中野様に作成いただきました。おかげさまで、コロナ禍という緊急事態にもかかわらず、精力的な研究活動のバトンを駿河台大学教職課程の更なる躍進につなぐことができたかと存じます。ご協力いただいた関係各位の皆さまに心よりお礼もうしあげます。(U)

教職課程主任 平野 和弘

編集委員

秋池 宏美 平野 和弘 鵜海 未祐子

教職課程委員会事務局担当

駿河台大学教職論集 第5号

2020年6月30日

編集者 『駿河台大学教職論集』編集委員会

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698

☎042-972-1111 (代表)

発行者 駿河台大学教職課程委員会

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698

☎042-972-1111 (代表)

公開者 メディア・センター学術情報課

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698

☎042-972-1171
